



世界にはばたくパナマっ子



Vol.6 2013/11/27 パナマ日本人学校 高嶋幸太(中札内中在籍)

□■常夏を生かした教育■□

11月16日(土)全校水泳大会がありました。6月の水泳記録会に続き、2回目の開催です。多くの保護者に見守られる中、33度を超える暑さにも負けず、応援合戦に始まり、個人種目、団体種目と大変盛り上がりました。

週に1回の水泳授業に加え、3週間前より週2回行ってきました。紅白に分かれ、団長を中心に応援歌を考えたり、種目の出泳順を団員で検討してきました。スクールサポーターの方からは、『100点満点!』のご講評をいただき、児童生徒たちは笑顔に満ちあふれていました。

「汗・涙・感動」のビッグイベントが、またひとつ終了しました。次は1月の運動会!!



□■パナマってこんな国■□

みなさん、「パナマ」と聞いて何を思い浮かべますか?私は「パナマ運河」しか思い浮かばなかったのですが、百聞は一見にしかず、百見は一体験にすぎないのですね。

決まった時間の渋滞、交通事故率日本の約7倍、労働意欲のない店員、約束を守らない業者、体験活動の直前キャンセル…など。あげればきりがありません。

そんなパナマですが、私が日本人よりも尊敬すべきことがあります。それは、笑顔と真の優しさです。小さなことでも心から喜んでくれます。自分のことより相手のことを優先してくれます。日本人としての誇りを忘れず、良いところは大いに吸収していきたいですね。



独立記念パレード



お祭りの屋台は日本同様



廃材を利用したスポンジのトカゲ